

**川重冷熱工業株式会社**

大阪本社 Tel. 06-6325-0300 www.khi.co.jp/corp/kte/


**平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)**

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 川重冷熱工業株式会社

 コード番号 6414 URL <http://www.khi.co.jp/corp/kte>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乃村 春雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画室長

(氏名) 吉栖 正尚

TEL 06-6325-0300

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

**1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)**
**(1) 経営成績(累計)**

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	7,157	△7.1	△71	—	△71	—	△56	—
26年3月期第2四半期	7,706	0.8	△44	—	0	—	△9	—

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△3.38	—
26年3月期第2四半期	△0.56	—

**(2) 財政状態**

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第2四半期	12,293	—	4,062	—	33.0	242.06
26年3月期	12,688	—	4,225	—	33.3	251.72

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 4,062百万円 26年3月期 4,225百万円

**2. 配当の状況**

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

**3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)**

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	4.3	370	△9.5	350	△25.8	300	△25.8	17.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注)詳細は添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	16,830,000 株	26年3月期	16,830,000 株
27年3月期2Q	45,578 株	26年3月期	44,477 株
27年3月期2Q	16,784,989 株	26年3月期2Q	16,787,689 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・競合状況や不確定要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や夏期の天候不順により個人消費が減少するなどの景気の減速感があったものの、雇用・所得環境が改善するなど政府による各種政策の効果もあり緩やかな回復基調にありました。

当社を取り巻く事業環境は、企業の設備投資意欲は一時的な停滞があるものの、吸収冷温水機、ボイラの需要とも、総じて安定的に推移いたしました。

この様な事業環境の下、受注高は、前年同期比8億45百万円増加の110億20百万円となりました。売上高は、前年同期比5億48百万円減少の71億57百万円となりました。

事業別には以下のとおりです。

空調事業では、受注高は、国内の機器受注が好調に推移したことと、改修改造工事の増加により、前年同期比2億44百万円増加の76億88百万円となりました。一方、売上高は消費増税に伴う前倒し需要の影響により機器・改修改造工事もともに減少し、前年同期比5億74百万円減少の44億65百万円となりました。

ボイラ事業では、受注高は、排熱ボイラ及び改修改造工事の増加により、前年同期比6億1百万円増加の33億31百万円となりました。売上高は、改修改造工事の増加により、前年同期比25百万円増加の26億91百万円となりました。

利益面では、売上高の減少に加え、受注工事損失引当金の積み増しなどにより、営業損失は、前年同期比27百万円悪化の71百万円、経常損失は、上記に加え、前年同期のような為替差益の計上が無かったことにより、前年同期比72百万円悪化の71百万円、四半期純損失は、前年同期比47百万円悪化の56百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産の残高は122億93百万円となり、前事業年度末に比べ3億95百万円減少いたしました。主な増加は、仕掛品であり、主な減少は、売上債権であります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における負債の残高は82億30百万円となり、前事業年度末に比べ2億32百万円減少いたしました。主な増加は、受注損失引当金及びその他に含まれる前受金であり、主な減少は、未払法人税等であります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は40億62百万円となり、前事業年度末に比べ1億62百万円減少いたしました。前事業年度にかかる配当金の支払い1億円による利益剰余金の減少及び四半期純損益が56百万円の純損失となったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年5月14日付「平成26年3月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想から変更はありません。詳細につきましては平成26年10月29日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、経済情勢・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予測数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,543	4,972
受取手形及び売掛金	6,640,143	5,340,101
仕掛品	842,658	1,836,362
原材料及び貯蔵品	468,512	480,499
繰延税金資産	307,694	332,396
その他	72,638	55,157
貸倒引当金	△123,176	△127,818
流動資産合計	8,214,014	7,921,672
固定資産		
有形固定資産	2,090,550	2,041,717
無形固定資産	345,287	297,851
投資その他の資産		
関係会社出資金	882,802	882,802
繰延税金資産	935,679	935,245
その他	224,826	222,665
貸倒引当金	△4,323	△8,181
投資その他の資産合計	2,038,985	2,032,532
固定資産合計	4,474,822	4,372,101
資産合計	12,688,837	12,293,773
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,976,098	2,085,623
電子記録債務	802,476	1,612,146
短期借入金	348,454	299,938
未払法人税等	218,116	28,994
賞与引当金	360,000	360,000
受注損失引当金	276,989	496,558
製品保証引当金	77,510	56,924
その他	858,739	807,424
流動負債合計	5,918,384	5,747,609
固定負債		
退職給付引当金	2,426,869	2,369,716
製品保証引当金	30,100	25,500
環境対策引当金	72,130	72,130
資産除去債務	15,940	15,940
固定負債合計	2,545,039	2,483,286
負債合計	8,463,424	8,230,896

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,500	1,460,500
資本剰余金	1,228,500	1,228,500
利益剰余金	1,536,707	1,379,191
自己株式	△19,691	△20,300
株主資本合計	4,206,016	4,047,891
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,396	15,858
繰延ヘッジ損益	—	△871
評価・換算差額等合計	19,396	14,986
純資産合計	4,225,413	4,062,877
負債純資産合計	12,688,837	12,293,773

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,706,187	7,157,433
売上原価	5,804,044	5,284,065
売上総利益	1,902,143	1,873,368
販売費及び一般管理費	1,946,193	1,944,803
営業損失(△)	△44,049	△71,435
営業外収益		
受取利息	5,597	76
受取配当金	582	590
為替差益	21,339	5,098
受取保険金	2,689	2,744
環境対策費戻入額	10,770	—
その他	7,735	2,326
営業外収益合計	48,714	10,835
営業外費用		
支払利息	1,603	1,178
固定資産除却損	534	358
関係会社貸倒引当金繰入額	1,000	8,000
その他	1,036	1,666
営業外費用合計	4,174	11,203
経常利益又は経常損失(△)	489	△71,803
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	489	△71,803
法人税等	10,000	△15,000
四半期純損失(△)	△9,510	△56,803

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。